

## 6. 歴史公園への交通アクセスと駐車場

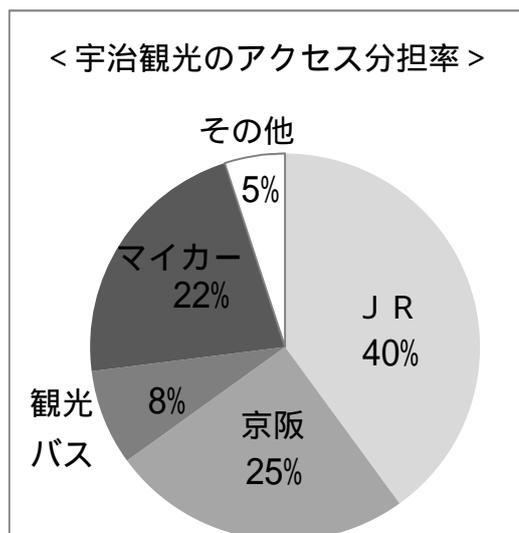
### (1) 歴史公園への交通アクセスと所要時間

#### ・宇治観光のアクセス分担率

平成 23 年度に実施した宇治観光動向調査では、来訪時の交通手段として JR が 40%、京阪が 25%、観光バスが 8%、マイカーが 22%などとなっています。

平成 12 年度の調査と比べると、JR が大きく伸びている一方で、マイカーが減少し、観光バスはほとんど変化がありません。

今後は、JR 奈良線の高速化・複線化第二期事業が進められていることから、JR の利用がさらに伸びる可能性があると考えています。



(H23 年観光動向調査より)

### (2) 歴史公園における駐車場の考え方

#### マイカー駐車場の考え方

歴史公園を訪れる観光客や市民の交通手段としては、京阪宇治駅に隣接する立地条件を活かしてできる限り公共交通での来訪を PR する一方で、マイカーによる来訪需要に応じた一定の駐車場の確保は必要です。

このため、観光交流センターに約 60 台収容できる駐車場(有料)を計画しています。

また、観光シーズンにおいては、エントランス広場を臨時駐車場として利用できる計画としています。

#### 観光バス駐車場の考え方

歴史公園の南側アクセス道路である市道宇治 12 号線は JR 宇治川橋梁部で高さが規制されており、観光バスの進入ができない構造となっています。また、北側からのアクセスは京阪三室戸踏切を通過するなど、周辺環境を考えると観光バスの受け入れは困難な状況となっていることから、現在宇治橋周辺での駐車場の確保を含めて観光バスのアクセス方法について検討しています。